

61 21 010

バッテリー脱着(交換)



警告！

バッテリーの取扱いに関する[安全に関する注意事項](#)を守ること。



車両仕様本来のバッテリー(バッテリー容量およびタイプ)を取り付けた場合にのみ、安全性とコンフォート機能を保証できる。
[バッテリー交換に関する注意事項](#)を守る。

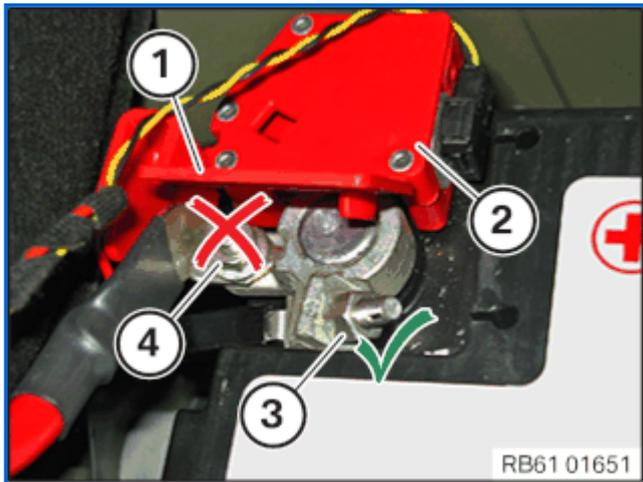


必要な予備作業：

- [バッテリー配線のマイナス端子を外す。](#)

ヒント：

修理作業は例として F30 に記述されています、他のモデルの場合は、細部において異なる場合があります。



セイフティ バッテリー ターミナル (2) のカバー (1) を開けます。

ナット(3)をゆるめる。

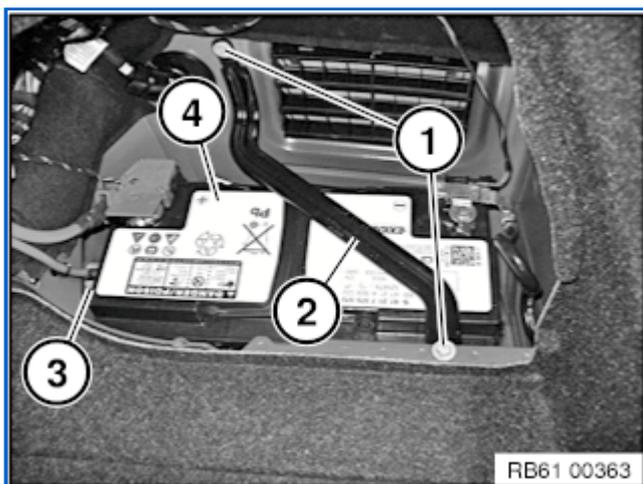
締付けトルクは [61 21 1AZ](#) を参照。

注意！

ナット(4)は緩んでいたり、外れていてはなりません！

セイフティ バッテリー ターミナル (2) は決して力づくで抜いたり/こじったりしないこと！

セイフティ バッテリー ターミナル (2) を上方へ引き、脇へ置いて固定する。

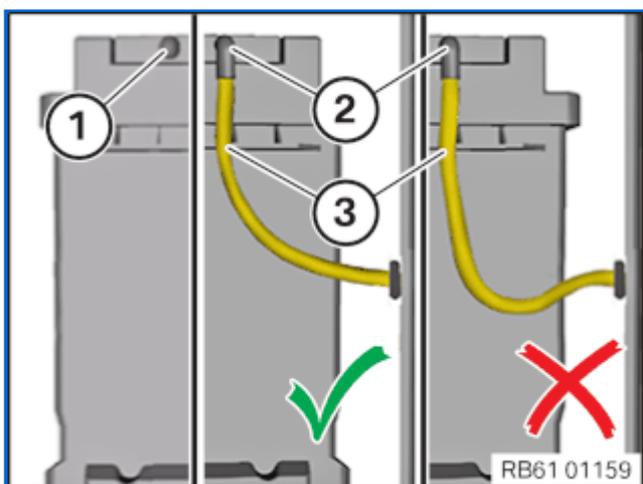


ボルト (1) を外す。

締付けトルクは [61 21 5AZ](#) を参照。

ホルダー(2)を外す。

エア抜きホース(3)をバッテリー(4)から抜き取る。



注意！

漏洩ガスによる危険！

取付け上のヒント：

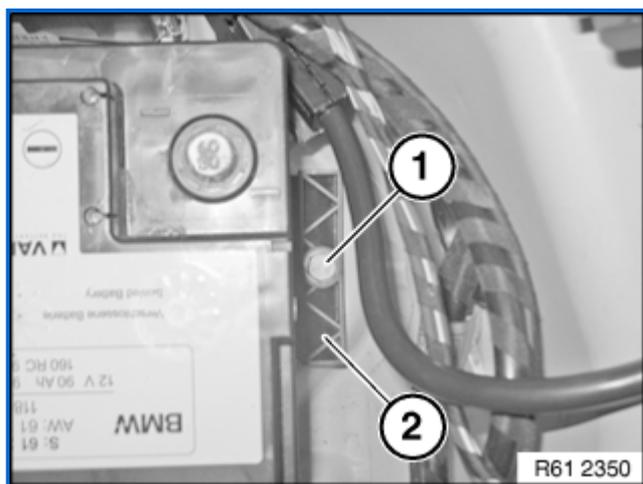
バッテリーには、2つのガス抜き開口部が存在する：

- ガス抜き開口部 (1) には、ブラインドプラグが適切に固定されていない。
- 他のガス抜き開口部(2)はガス抜きホース(3)に適切に接続されていること

と。

ガス抜きホース (3) は必ず傾斜をかけて外側へ取り回すこと!

サイフォン現象のないこと!



ボルト (1) を外し、バッテリーホルダー(2) を取り外す。

締付けトルクは [61 21 5AZ](#)を参照。

バッテリーを外す。

取付け上のヒント :

ホルダーにバッテリーが正しく取り付けられているか確認する。



交換の場合 :

- [バッテリー交換を登録する。](#)